



『剣道大好き』

北海道千歳市

千歳修心館

小学6年生

牧野絵里

「剣道大好き。今まで出会った剣の仲間、ありがとう。」

私の兄弟は5人です。兄弟5人で剣道を習っています。私が兄に勧められて剣道を始めて5年がたちました。はじめはよくわからず、兄にくっついて行っていたのですが、6年生になった今、弟たちを連れて週5回の稽古に行っています。そして、みんなの先頭に立ち、「正座、黙想」と号令をかける立場にもなりました。高学年になって剣道が大好きになってきました。あつという間の5年間の剣道生活。その5年間、私が一番大切に思えた事、それは「仲間の大切さ」と「絆」です。昨年3月の東北大震災をテレビなどで見ていて、もっと強く感じました。私が剣道の「仲間の大切さ」を最近、感じたのは、スポーツ少年団の団体戦の時でした。自分が勝たなくてはいけない時に「引き分け」「まけ」。その時仲間は怒りもせず、励ましてくれたりしました。いつもとはちがうチームのメンバーだったけれど助けてくれました。そして少年団の仲間や、家族、先生も沢山応援してくれて、本当に「仲間」っていいな。「絆」って大切だなんて思いました。

また、高学年になって大会で表彰台へ上がるようになると大会の度に夢にまで出てくる程プレッシャーがかかるようになりました。とても辛かったです。でも中学生が「絵里ちゃんなら大丈夫！いつも通り！」と応援してくれて本当に心強いです。

私は剣道を始めてから、父の仕事の都合で、転勤して、「北見、札幌、千歳」の3つの少年団に入りました。転勤の度、せつかくの仲間とお別れをするのはさみしいけれど、その後、色々な大会で会う度励ましてくれたり、応援してくれたりして、とてもうれしいです。これも一つの「絆」だと思います。転勤して、別のチームになっても、「剣道の仲間」としてつながっている事が、本当にうれしいです。私の中学生と高校生の兄は、全国大会へ行っています。その時の兄の仲間は素晴らしいと私は思います。いつもお互いを助け合い思いあつていて、本当にいい仲間だなあと羨ましく思いました。だからだと思いますが、兄は剣道が大好きで「剣道をずっと続けていく」といつも話してくれます。私も兄に負けない様な仲間と出会い、兄を見習って一つ一つの絆を大切にしていきます。弟や生まれてくる妹にも教えてあげたいです。

そしてもう一つ「夢なき者に成功なし」という言葉を兄の先生から教えてもらいました。

私も夢を追って一生懸命に練習を続けた結果、全国大会個人戦出場という大舞台へ立つという夢を叶えることができました。応援してくれている家族や仲間の思いを胸に一生懸命に戦ってきました。試合は負けてしまったけれど、とてもいい経験をしました。それと同時にこれからもっと夢が叶う様に一生懸命練習をしていこうと思いました。

一生懸命に頑張ると言う事はすごく大変な事です。私のカレンダーはいつも予定で真っ黒になっています。沢山やる事があるからです。朝、学校へ行ったら、夜9時迄の剣道練習が終わるまで家へ帰れない日もあります。クタクタに疲れている毎日です。くじけそうで泣きたい時も沢山あります。でも、あきらめないで一生懸命努力すれば夢はきっと叶うと思います。剣の道を通して仲間を大切に、一つ一つの絆も大切に、これからも兄弟5人で助け合い、沢山学んで強くなります。

いつも、剣道の事や色々な事を教えてくれ、支えてくれる父、母、兄、先生、沢山の仲間に感謝して、私はしっかりと稽古を続けます。

「今まで出会った沢山の剣の仲間ありがとう。」

これから出会う沢山の剣の仲間よろしくね。

剣道大好き！